

自然観察をするには、「県民の森」の施設(しせつ)である展示館(てんじかん)を起点として、①人工池周辺、②キャンプ場周辺、③丸塚(まるつか)広場周辺が適しています。

①人工池周辺では、コウホネやスイレンなどの水生植物や初夏から真夏にかけて道端(みちばた)にはホタルブクロやツリフネソウなどのきれいな花がたのしめます。また、カイツブリやカワセミなどの水鳥やドンコなど魚の行動が観察できます。さらにウグイスやホオジロなどの野鳥の声も聞かれます。

②キャンプ場周辺は、初夏のころ、エゴノキの白い花、葉の上に花をつけるハナイクダ、夏から秋にかけてピンクの花をつけるカワラナデシコや黄色いオミナエシなど可愛(かわい)らしい花をつける植物が観察できます。谷川ではサワガニ・トンボのヤゴ・カワニナなどの水生動物などもみられます。

③丸塚広場周辺では、初夏の日当たりのよい道端に白い花をつけたオオトラノオの花が咲(さ)き、チョウの仲間が集まります。また、樹木(じゅもく)展示園付近は春にコボシの花やサクラの花、初夏にヤマツツジの花がみごとです。

